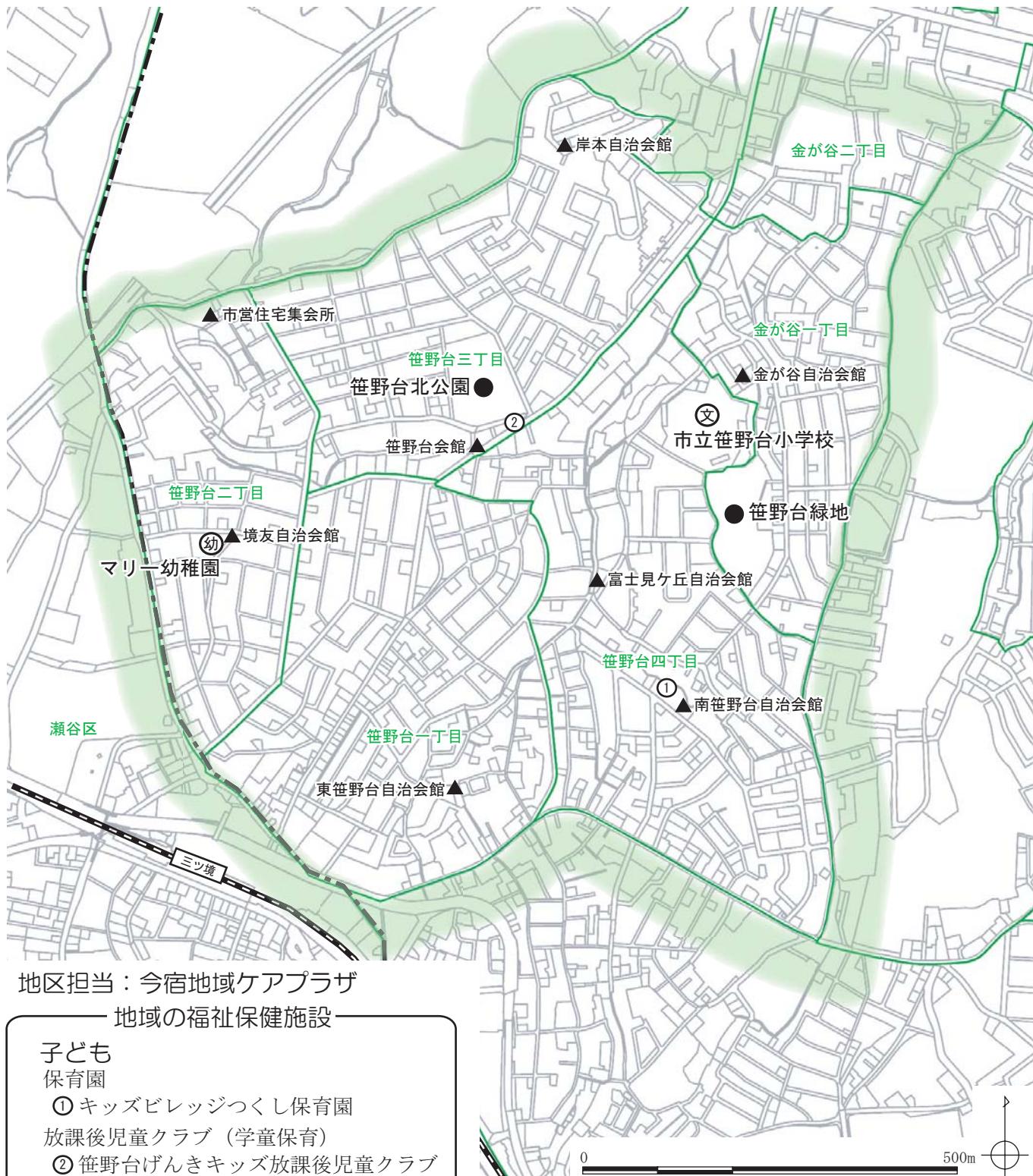


笹野台地区



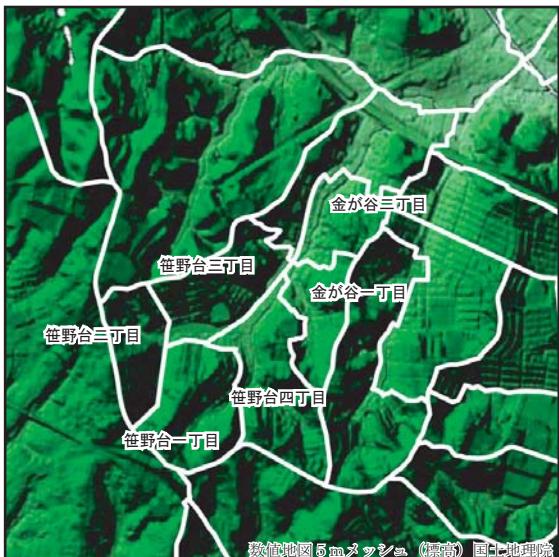
笹野台地区は昭和30年頃から開発が始まった新興住宅地で、半世紀以上の歴史を有しています。戸建て住宅を中心の住宅街で、集合住宅は比較的少ない地域です。区の西部に位置し、西側は瀬谷区に隣接し、最寄駅は三ツ境駅です。



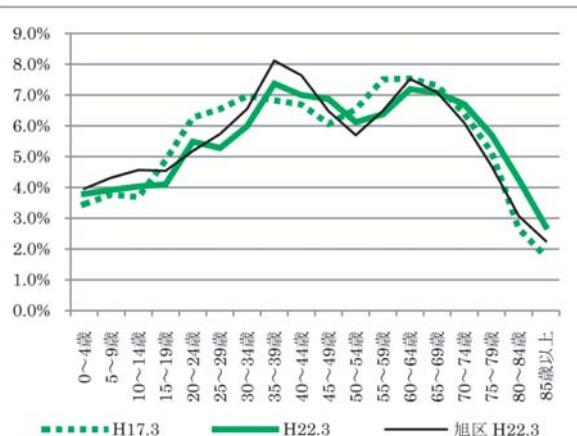
実際の地区範囲は、町・丁目単位とは限らず地図上に正確に表すことは困難なため、
およその範囲で表現しています。 地域の状況を把握するための参考データとして
お取り扱い下さい。

背景図：横浜市都市計画基礎調査

【地区周辺の地形】



【総人口に対する5歳階級別人口の割合】



*人口データは町丁目単位までしか集計されていないため、一つの町丁目が複数の地区にまたがっている場合は、所属面積の大きい地区に含めて作成しています。そのため、グラフと表は笹野台一丁目・二丁目・三丁目・四丁目、金が谷一丁目の数字となります。したがって、上記データは地域の概況を把握するための参考としてお取り扱い下さい。また、連合町内会の加入世帯数とも必ずしも一致しません。

地区データに見る特徴

- 矢指川源流域を開発したいいくつかの中小規模団地から成る地区です。
- この5年間に、総世帯数は3.4%の増加、総人口は0.2%の減少となっています。
- 5歳階級別の人口分布からは、比較的多様な世帯により構成されている傾向が見て取れます。年齢3区分での構成比率は区平均に近い数字です。
- 人口構成別に見ると、年少人口は7.4%の増加、生産年齢人口は6.3%の減少、高齢者人口は13.6%の増加となっています。
- その結果、高齢化率は26.5%に達しています。

【世帯数及び人口】

	H17.3 (総数比)	H22.3 (総数比)	H17-22 増減比率
総世帯数	4,752世帯	4,915世帯	+3.4%
総人口	11,308人	11,287人	-0.2%
0~14歳 (内、0~6歳)	1,234 (10.9%)	1,325 (11.7%)	+7.4%
15~64歳	7,444人 (65.8%)	6,974人 (61.8%)	-6.3%
65歳以上	2,630人 (23.3%)	2,988人 (26.5%)	+13.6%

住民基本台帳及び外国人登録人口合計（笹野台一丁目・二丁目・三丁目・四丁目、金が谷一丁目）

笹野台地区の活動情報

（平成22年9月末現在）

笹野台地区社協 「お出かけ支援」

地域ボランティアによる会員制の無償送迎サービスを運営しています。

笹野台地区社協 「ちょっとしたお手伝い」

地域よりボランティアを募り有償のお手伝い券を発行して利用者の便宜をはかるコーディネートをしています。

左記「お出かけ支援」「ちょっとしたお手伝い」についてのお問い合わせは

笹野台地区社協事務所へ
毎週木曜日 10:00～12:00 開所
Tel. 045-361-8865



笹野台地区社協 「笹野台昼食会」

毎月第1水曜日
場所： 笹野台会館

一人暮らし高齢者を対象に、旬の家庭料理を提供しています。



地区社協事務所

笹野台地区社協 「子育てサロン」

毎月第2水曜日、第4月曜日
場所： 笹野台会館
未就学児の親子が気軽に集い、交流する場です。

地域サロン

「「わ」の会」（境友）
「オレンジの会」（南笹野台）
自治会ベースで運営され、地域の皆さんのが気軽に集い交流する場を提供しています。

- 地域には他にも様々な活動があります。
- 活動についてのお問合せは、今宿地域ケアプラザ
旭区社会福祉協議会
へお気軽にどうぞ。

これまで（第1期）の活動

これまでの活動の目標

- 「きれいな街」「住みよい街」「安心して暮らせる街」づくり
- 「共助の街」を目指して地域住民のコミュニティ力の強化

活動の振り返り

高齢者支援事業

- ・ 笹野台昼食会（地区社会福祉協議会）
- ・ お出かけ支援（地区社会福祉協議会）
- ・ お手伝い支援（地区社会福祉協議会）
- ・ 安否確認システム構築・運営
(民生委員児童委員協議会、連合自治会)
- ・ 老人クラブ活動、友愛活動（老人クラブ）



(笹野台昼食会)

子育て支援事業

- ・ 子育てサロン（地区社会福祉協議会）
- ・ 子育て講演会（地区社会福祉協議会）



(子育てサロン)

住民交流事業

- ・ 夏祭り・盆踊り大会（連合自治会）
- ・ 体育祭（連合自治会）
- ・ 敬老の日を祝う集い（地区社会福祉協議会）
- ・ どんど焼き（地区社会福祉協議会）
- ・ 親睦旅行（老人クラブ、単位自治会）



(夏祭り)



(体育祭)



(敬老の日を祝う集い)



(どんど焼き)

青少年育成事業

- ・ 子供会活動
- ・ 青少年指導員活動
- ・ 体育指導員活動

健康づくり支援事業

- ・ 保健活動（保健活動推進員会）
- ・ スポーツ愛好会（老人クラブ）
- ・ 各種スポーツ大会
(連合自治会、体育指導員)

安全・安心な町づくり事業

- ・ 消防団活動（消防団第4分団第6班）
- ・ 防犯防災活動（連合自治会、家庭防災員会、防犯協会）
- ・ 交通安全推進活動（連合自治会、交通安全協会）
- ・ 地域のバリアフリー化（老人クラブ、地区社会福祉協議会）
- ・ 消費生活推進員活動（消費生活推進員会）
- ・ 環境推進員活動（環境推進員会）
- ・ 災害時要支援者対応事業（民生委員児童委員協議会、連合自治会）

計画策定の経緯

第2期旭区地域福祉保健計画に参画し、従来からの自治会活動および地域福祉活動をベースに、連合自治会および地区社会福祉協議会が中心となり、旭区福祉保健センターおよび旭区社会福祉協議会と連携して、笹野台地区として初めて地域福祉保健計画を策定しました。



(笹野台会館)

地域の強み

- ・ 笹野台小学校区と連合自治会区域が1対1で対応している、長年の交流事業の蓄積がある、等により地域の一体感が強い。
- ・ 各種交流行事、福祉活動等の基本的なメニューは既に実践されており、地域福祉保健計画の基本形は確立されている。

現在の課題

- ・ 活動拠点(箱物)が狭小な連合自治会館(笹野台会館)に限定されており、活動拡大の余地が小さい。従って今後5年間の地域福祉保健計画の効果的な実践のためには、新規に笹野台地域ケアプラザ(仮)の設置が必須要件である。さらに各単位自治会ごとの集会施設の整備、充実が望まれる。

5年間の重点取り組み(計画)の方向性

- ・ 各機関、グループの既存の活動の継続、発展を基本とし、新たなメニューの充実を図る。
- ・ 広報活動の充実、強化のため、旭区社会福祉協議会および行政の助成、支援のもと、ホームページの開設を目指す。

5年後の目指す姿

- 地域福祉活動、共助の実践を「点」から「面」へ拡大、拡充する。
- 有償支援活動の円滑推進に寄与するべく、地元商店会等と連携し「地域通貨」を創設する。
- 将来的には単位自治会ごと、組(班)ごとに、相互支援を実践できる体制を目指す。

具体的な活動の取組

- ・ 当面は笹野台地区一体での現状の活動の強化、充実で対応する。具体的には、
 - ① 高齢者支援；昼食会会場の多点展開、外出困難者への対応等
 - ② 子育て支援；サロンの多点展開、親子のたまり場創設等
 - ③ 住民交流事業；青壮年層、女性層等の交流の場の創設、各自治会、老人会ごとの高齢者のたまり場の創設等
 - ④ 青少年育成事業；既往の活動の継続、強化をはかる
 - ⑤ 健康づくり支援事業；高齢者対象のウォーキング、軽スポーツ等をサポートする
 - ⑥ 安全・安心な町づくり事業；住民相互の見守り合い、助け合いが常時実践できる体制を目指す
- ・ これらを円滑に推進するため、活動参加者、ボランティアの発掘、育成、強化を各単位自治会を中心に常時実践する。

計画推進母体

笹野台地区社会福祉協議会、笹野台地区連合自治会